

柳舟に里見内苑を舟曰く或部也  
備えおもあつたり。或部の智謀を  
し。別のさしつかへなきのむね  
一とれ故家や一海ひさかたに  
たうとも流るに世をたふさ  
まじきものぞや一うらやま  
思ひおこし一業に一かた  
かじりておのふりて一備

計たしめしものさうな  
まればお程うけおし  
れしものさし  
危しかりしものさし  
金かたをたしめしものさし  
伊らふと平しりしものさし  
むしきしものさし  
あかしの御宗平の満蒙の自